



平成 28 年 12 月 16 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ブ ロ ー ド リ ー フ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 大 山 堅 司  
(コード番号：3673 東証一部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 企 画 本 部 長 羽 生 武 史  
( TEL. 03-5781-3100)

## 国際会計基準（IFRS）の任意適用に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月 16 日開催の取締役会において、平成 28 年 12 月期有価証券報告書における連結財務諸表より、従来の日本基準に替えて国際会計基準（以下、IFRS）を任意適用し、IFRS に基づき開示することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. IFRS 移行の理由

当社は、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の株主・投資家などの様々なステークホルダーの皆様の利便性を高めることを目的として、今般 IFRS を任意適用することとしました。

### 2. IFRS 移行にともなう連結範囲の影響

従来の基準（日本基準）において、重要性の観点から連結除外としておりました非連結子会社 3 社が、IFRS 適用に伴い連結範囲の対象となります。このため、平成 29 年 12 月期第 1 四半期決算短信より連結決算へ移行いたします。

また、平成 28 年 12 月期決算短信（非連結）における平成 29 年 12 月期業績予想および平成 28 年 12 月期有価証券報告書における財務諸表を連結開示いたします。

### 3. IFRS への移行に伴う開示スケジュール（予定）

| 決算期           |         | 開示資料                  | 適用会計基準 |
|---------------|---------|-----------------------|--------|
| 平成 28 年 12 月期 | 通期      | 決算短信（非連結）※<br>計算書類    | 日本基準   |
|               |         | 有価証券報告書               | IFRS   |
| 平成 29 年 12 月期 | 第 1 四半期 | 四半期決算短信（連結）<br>四半期報告書 | IFRS   |

※ 平成 28 年 12 月期決算短信（連結）は、作成後遅滞なく（3 月末頃を予定）IFRS に基づき開示。

※ 平成 29 年 12 月期連結業績予想は IFRS にて開示。

以上